

こんぺいとう通信

2005

1

みなさん、あけましておめでとうございます。今年も、いろはパソコン教室をどうぞよろしくお願い申し上げます。

暖冬だと言われていたのに、年末には雪が降ったり、結構寒い日が続きますね。まあ、冬ですからこれが当たり前なんですけどね。

でも、パソコン界の方は早くも春。1月5日には、早くも「~~春も出る~~」春モデル」が発表になりました。性能的には、昨年の秋冬モデルからのマイナーチェンジ（小変更）といった感じです。10月号でも書きましたように、ワード・エクセル・インターネット・メールといった用途では、今のパソコンはもう十分な性能を持っています。ウィンドウズXPが入ったパソコンならば、今から3年前のモデルでも、まだしばらくの間は現役で使い続けることができるでしょう。

ただし、パソコンは長く使い続けると、段々と速度が低下してきます。そこで、ある程度の手入れをしてやることで、快適に動くようになります。まずは、ウィンドウズの設定を変更することで、速度は向上します（「見た目優先」の設定から「速度優先」の設定に変更します）。普段使っていないソフトを、パソコンから削除するのも効果的です。そして、費用はかかりますが最も効果的なのは、メモリの増設です。たいていのパソコンは、買ったときにはメモリが256MB（メガバイト）搭載されていますが、あと256MB追加して、512MBにすると、全体的な処理速度が劇的にアップします。

ノートでご希望の方は、教室で見て差し上げますよ。

教室からのお知らせ

新メニューを準備しています

ワード・エクセルを始めとする従来のメニューに加えて、新たな講座を準備しています。

1. フォトショップ・エレメンツ3講座

従来の「フォトタッチ講座」では、アドビ社の「フォトショップ・エレメンツ」を取り上げてきました。これはプロ用の画像処理ソフト「フォトショップ」の廉価版で、写真の明るさや色調を調整したり、合成写真を作成したりすることができる、たいへん優れたソフトです。その最新版のソフトが昨年11月に発売されました。

教室では、従来のフォトショップ・エレメンツに加え、「3」もご用意しました。デジカメで撮り溜めた写真をもっと活用したい！という方には最適です。現在、テキストの選定などの準備を進めていますので、ご興味のある方はぜひ挑戦してみましょう。ちなみに、今年教室からお出した年賀状も、同ソフトが大活躍しているんですよ。

2. 自分史作成講座

こちらは、ご自分のこれまでの人生を振り返り、それをワードを使って楽しい読み物にまとめてみましょうという講座です。ワードの腕を磨くという意味でも、思い出作りという意味でも楽しい講座になると思います。

どちらの講座も、準備が整い次第スタートします。「次は何をやるのかな」と考えていらっしゃる方は、ぜひどうぞ！！



先生から1月の原稿を頼まれた時には、生まれてこの方、文章などというものを書いたことのない小生にとって、清水の舞台から飛び降りるようなことでしたが、思い切ってパソコンの力を借りて、文章らしきものを書いてみました。

いろはパソコン教室に夫婦そろって通い始めてから、1年と半年がたちました。先生からパソコンのいろはから教えてもらい、有意義な1年を過ごせた事。また去年はオリンピックの年で、井上康生君の応援でアテネまで行ってきた事。その時初めてデジカメを購入し、先生からパソコンに取り込み画像処理等を教えてもらい、パソコンを習い始めてよかったと思っています。

パソコンを習い始めた動機は、これから年を重ねていくに従い、インターネットを使えば、家にいながら医療相談を受けたり、沖縄で働いている娘とパソコン上でやり取りができたらいいなということでした。しかしながら、覚えることよりも次から次へと忘れてしまうことの方が多く、我ながら呆れています。

しかし、妻に遅れをとらないように一生懸命頑張ることにします。今年は酉年なので、大空に羽ばたける年にしたいと思っています。先生や教室の皆さんに色々なことを教えてもらいながら頑張っていきますので、本年もよろしくお願ひします。

田村さんは、4月号に書いてくださった直子さんの旦那様です。金曜日の夕方6時を過ぎると、教室へ向かうお二人の仲の良さそうな話し声が、教室の窓の外から聞こえてきます。教室でも和気あいあいとした雰囲気がとても微笑ましいです。でも、授業中はお二人とも真剣そのもの。正一さんの厳しい表情が印象的です。そして授業が終わり、教室の外へ出られたお二人の「楽しかったねー」という声が聞こえてくると、思わず嬉しくなってしまう。

知識の泉～パソコン豆知識

バグ…コンピュータプログラムに含まれる誤りや不具合のこと

ワードで文書を作っている時に、正しく操作をしているにもかかわらず、画面の表示がおかしくなってしまった経験をされた方もいらっしゃるでしょう。そんな時にインストラクターは「これはワードのバグなんですよ」と説明したかもしれません。

バグ(Bug)というのは、英語で「小さな虫」という意味です。ソフトウェアの正常な動作を妨げる邪魔者であるプログラムの誤りを、小さな虫になぞらえたわけです。皆さんがどんなに正しく操作したとしても、この「虫」のせいで、正しい結果が得られないことがあるのです。もちろん、バグのないソフトがよいに決まっていますが、人間が作成する以上、よほど小規模なプログラムでない限りは、バグが全く存在しないソフトを作成するのは不可能であるといわれています。そこでソフトのメーカーは、自社のソフトにバグが見つかった時にはそれを修正し、修復プログラムとして無償で再配布をすることになります。(でも、パソコンが思い通りに行かないのをすべてバグのせいにははいけませんよ ☺)

笑 劇のニュース <インターネットで見つけた出来事>

向かいの席の派遣社員と話していた時のこと。

「自宅から最寄り駅まではどのくらいかかるの？」と聞くと「車で走ってるんですけど、マウス・トウ・マウスで20分かな」という答えが返ってきた。

それはもしかして、『ドア・トゥ・ドア』のマチガイでは…。

(Weekly Mag2 より)

年末に埼玉の実家に帰りました。子どもの頃通っていた床屋へ行ったのですが、有無を言わず、いきなり短くされちゃいました。切った後でにっこり笑って「これぐらいでどうですか？」って、切る前に聞いてっ!! (坂)